

第17回 白河市自治基本条例を考える市民会議 会議録（要旨）

日 時 平成24年4月23日（月）午後7時～9時

場 所 市役所本庁舎地下第1・2会議室

参集者 学識経験者委員

清水座長

市民委員

角田委員、鷹栖委員、栴川委員、矢内委員、和知委員

職員委員

遠藤委員、川島委員、佐川委員、松島委員、渡辺委員

事務局

企画政策課 緑川課長、邊見課長補佐、関課長補佐兼係長、星副主査
石川副主査

1 開会

2 全体会議

（1）前回会議の修正意見の反映結果について

前回の会議で各グループから出た修正意見の反映結果（案）について、清水座長から説明した。この結果（案）について納得できない部分がある委員は、後日事務局まで連絡することとした。

（2）条例素案の技術的修正について

条例素案の表現で、一部修正が必要な箇所について、事務局から説明した。

【修正内容】

○「私たち市民」という表現を「市民」に修正する。

【修正理由】

条例素案の中で、「私たち」という表現について、①市民を指すものと②市民、市議会、市等の総称として使用しているものがあり、両者を混同し誤解が生じないようにするため。

3 グループ別会議

素案のとりまとめに向け、PI活動で出た意見を基に、条例素案中間とりまとめの「第5 条例素案の内容」の内、「4 情報の共有」から「6 協働」の内容について、グループごとに修正作業を行い、その内容について発表を行った。各グループの発表の概要及び清水座長による講評については、以下のとおり。

(1) 各グループ発表概要

【Aグループ】

- 「5 市民参画」と「6 協働」の各文に入っている「市民参画によるまちづくりをより推進するため」や「協働によるまちづくりをより推進するため」という表現を削除する。
- 「5 市民参画」の(4)の文章の中に、「子ども向けの体験型イベント等をおした」という事例について、人材の教育・育成は子どもだけではなく、現在活動している人達も当然対象になるので、削除するとともに、そのような旨を条例の解説文に入れてほしい。
- 「6 協働」の(1)の文章の中で、「お互いの役割分担や責任分担を」という表現を「お互いの役割や責任を」に修正する。
- 協働に関する文章を読んでいくと、一見、積極的に参加したいという人へのサポートについてのみにかかっているように思えてしまうが、協働の中には、自らは積極的に参加したくはないが、半ば強制的に参加している人もいるので、このような人達が参加しやすい環境整備やサポートも大事だということを解説文に入れてほしい。

【Bグループ】

- 修正意見ではないが、次のような意見が出た。
 - ・ 条例が市民に浸透していくための方法として、ホームページでの広報や条例の保存用冊子を全戸に配布するといった方法があるのではないかと。また、行政側としては、全職員向けの研修会を行い、各職員が様々な会議の冒頭等で市民に向けて条例について説明する機会を設けていけばよいのではないかと。
 - ・ 市の情報を市民に伝える際のメディア媒体についても、より市民が情報を得やすいようにする観点から、テレビやラジオなど、今行っていない媒体を活用することも考えていく必要があるのではないかと。
 - ・ まちづくりに参加したい市民が参加できる環境整備を行う際には、例えば、従業員がまちづくりに参加しやすい環境整備を企業に義務づけるなどの方法も考えていく必要があるのかもしれない。

(2) 清水座長による講評

みなさん、お疲れ様でした。

Bグループは、修正意見は無いということでしたが、情報共有のあり方や方法について、意見がでていましたので、解説文を作成する際の参考にさせていただければと思います。特に、市民に条例を浸透させる方法として、市の職員が条例について学び、会議等様々な場面で市民の皆さんに対して条例について紹介していく場をつ

くっていくべきではないかという意見がありましたが、これは重要な指摘であったのではないかと思います。

一方、A グループは、具体的な修正意見をだしていただきました。技術的な修正については、なるべく反映させる方向でいければいいと思います。市民参画のところで、「子ども向けの体験型イベント」というのが、他の文章に比べて具体的すぎるので削除すべきという意見がありましたが、これについては、それで文章として成り立つかどうか検討したいと思います。次に、「役割分担や責任分担」という表現について、「分担」という言葉を削除したいという意見がありましたが、これについては、私はむしろ「責任」という言葉が気になりました。「責任」という言葉は、使い方が非常に難しいですし、条例素案の中ではここでもしか使われていません。ここで意図していることは、「役割」だけで十分表現できているのではないかと私は感じましたが、この点について、事務局で検討をお願いします。最後に、「協働」について、現在の文章は積極的に参加したいという人についてのみ書かれているように思えてしまうが、「協働」には積極的な参加によるものもあれば、半ば強制的に参加させられているものもあり、このような半強制的に参加させられている人が参加しやすい環境整備も大切であるということを解説文に是非入れてほしいという意見がありました。現在の文章でも、半強制的に参加させられている人については読めるとは思いますが、確かに、積極的な参加が強調されているようにも読めますので、是非、解説文を作成する際は、この点について触れてほしいと思います。

以上で、私からの講評といたします。

4 次回の会議及び宿題のお知らせ

次回の会議の日程等について、会議資料により事務局から説明した。

5 閉会